

授業科目	作業療法総合演習Ⅲ				
担当者	辻 郁, 足立 一, 井口 知也, 掛川 泰朗, 林部 美紀, 山田 隆人, 吉田 文 (すべて実務経験者)				(オムニバス)
実務経験者の概要	辻) 作業療法士免許取得後, 医療機関, 保健行政で作業療法を実践してきた。特に保健行政では, 身体障害, 老年期障害, 精神障害, 発達障害, 一般住民など多様な方々への作業療法を行ってきた				
学科名	作業療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	通年	選択・必修	必修

■ 内 容

相互関係学習システムを用いて, 学年を越えてグループで課題に取り組むことでコミュニケーションネットワークを経験し, 同時にリーダーシップ力を修得する。

特に本科目では, グループ活動を俯瞰的に把握し, 積極的かつ主体的に活動を推進する役割をもつ

■ 到達目標

- ① リーダーシップに必要な知識と技術を一部修得できている
- ② 学年を越えた学生間の情報交換・交流が出来ている
- ③ 活動の進行状況を総合客観的に捉えて実効ある活動進行が出来ている

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション グループ分け
- 第2回 作業療法専攻紹介媒体作成 計画
- 第3回 作業療法専攻紹介媒体作成
- 第4回 作業療法専攻紹介媒体作成
- 第5回 作業療法専攻紹介媒体相互フィードバック
- 第6回 地域の施策を知ろう1
- 第7回 地域の施策を知ろう2
- 第8回 健康増進に向けた作業療法プログラムを作成しよう 作成計画
- 第9回 健康増進に向けた作業療法プログラムを作成しよう
- 第10回 健康増進に向けた作業療法プログラムを作成しよう
- 第11回 プログラム相互評価
- 第12回 グループ別学習会1
- 第13回 グループ別学習会2
- 第14回 一斉試験
- 第15回 試験見直し

■ 評価方法

毎回提出されるレポート 100%、公欠以外の欠席は1回につき5点減点

■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

時間内に達成できなかった内容を完成させる
指摘された重要事項を復習する
次回の課題遂行に必要な情報を収集し, 資料等の準備を行う

■ 教科書

書 名: 不要

■ 参考図書

■ 留意事項

学年を越えたグループ学習であることを念頭に置き、チームビルディング 授業時間外の学習は設定してあるが、可能な限り時間内に達成させ、課題が生じる場合は、具体的な課題内容と達成時期を明確にしておく

■ 講義受講にあたって

各回の授業で何をするのかを十分把握した上で物品や設備、テキストなど十分な準備をすること